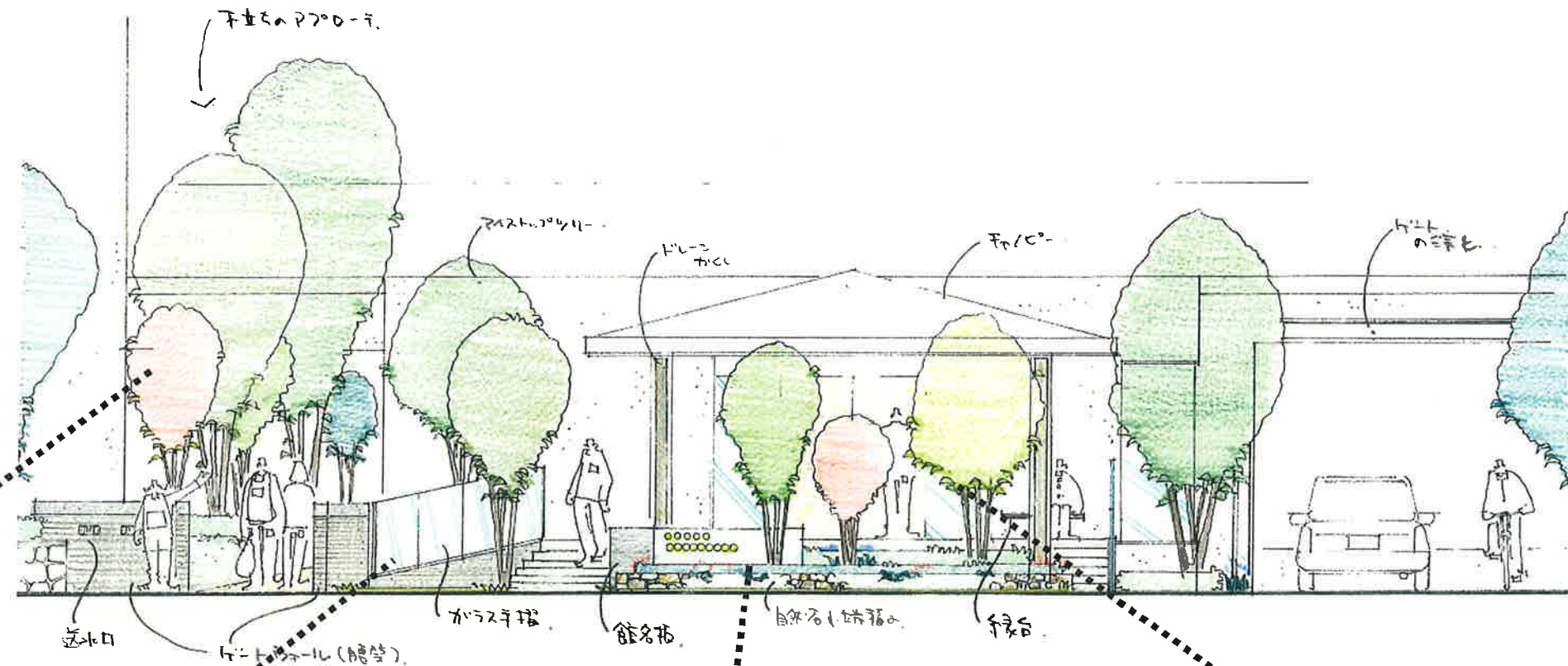


4. 改修イメージ図(アプローチ部:正面図)



シンボルツリーや低中木によるヒエラルキ(階層構造)のある緑化計画
花木や紅葉樹による四季の変化や季節感を感じる植栽計画



駅からの歩行動線を考慮した迎え入れとスロープをメイン動線と考え使いやすい直線状の復員2.4m復員、勾配1/15として計画(床は石張りとし開放感のあるガラス手摺を設置)



館名板のリニューアルによる新しいマンションの顔造り



キャノピー(大庇)の足元は車寄せの変更に伴い花壇を縮小し、既存の歩道沿い花壇の立ち上がり壁(乱貼り)と調和の取れる石積み仕上げとする

4. 改修イメージ図(アプローチ部:平面図)



シンボルツリーや低中木によるヒエラルキ(階層構造)のある緑化計画
花木や紅葉樹による四季の変化や季節感を感じる植栽計画

階段踏み幅を広く確保し(450mm程度)迎え入れの演出感を高める

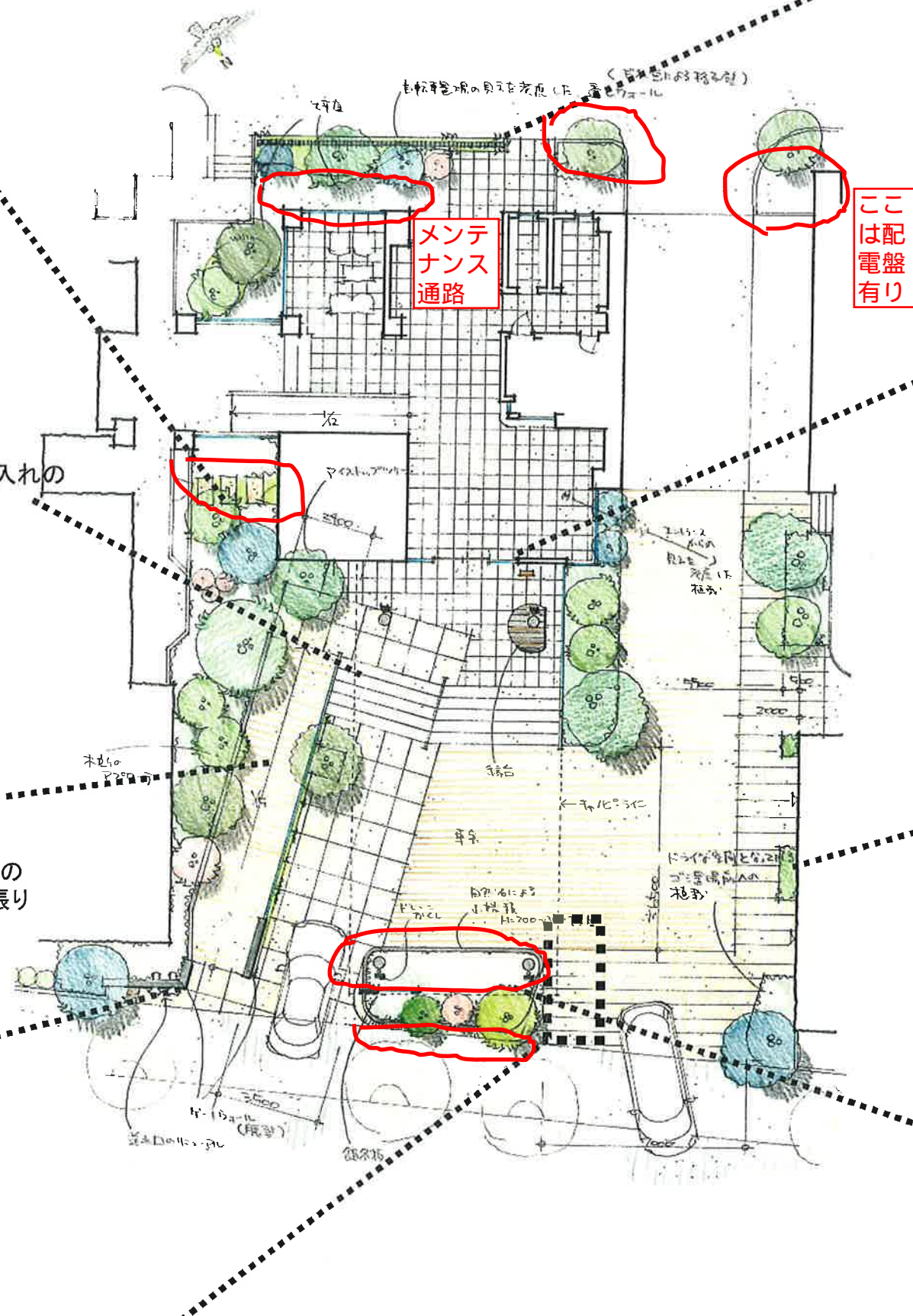


駅からの歩行動線を考慮した迎え入れとし、スロープをメイン動線と考え使いやすい直線状の復員2.4m復員、勾配1/15として計画(床は石張りとし開放感のあるガラス手摺を設置)

スロープの設置に伴い歩車分離を明確化



導入部に小壁を建てマンションの領域感を演出(消火栓壁のリニューアルも行う)



駐車スペースの縮小(1~2台)



エントランス正面の窓越しに見える駐輪場の煩雑とした景觀を改善するために窓外の植栽帯に透かしウォール(木目調ルーバー)を設けることで光や通風の開放感を確保しながら景觀を整頓する



現状のテンキー式開き扉の使い勝手改善のためオートドアを設置(昼間は自動開閉、夜間は暗証番号による操作)オートドア操作盤前に縁台を設け操作盤利用時の荷物置きとする

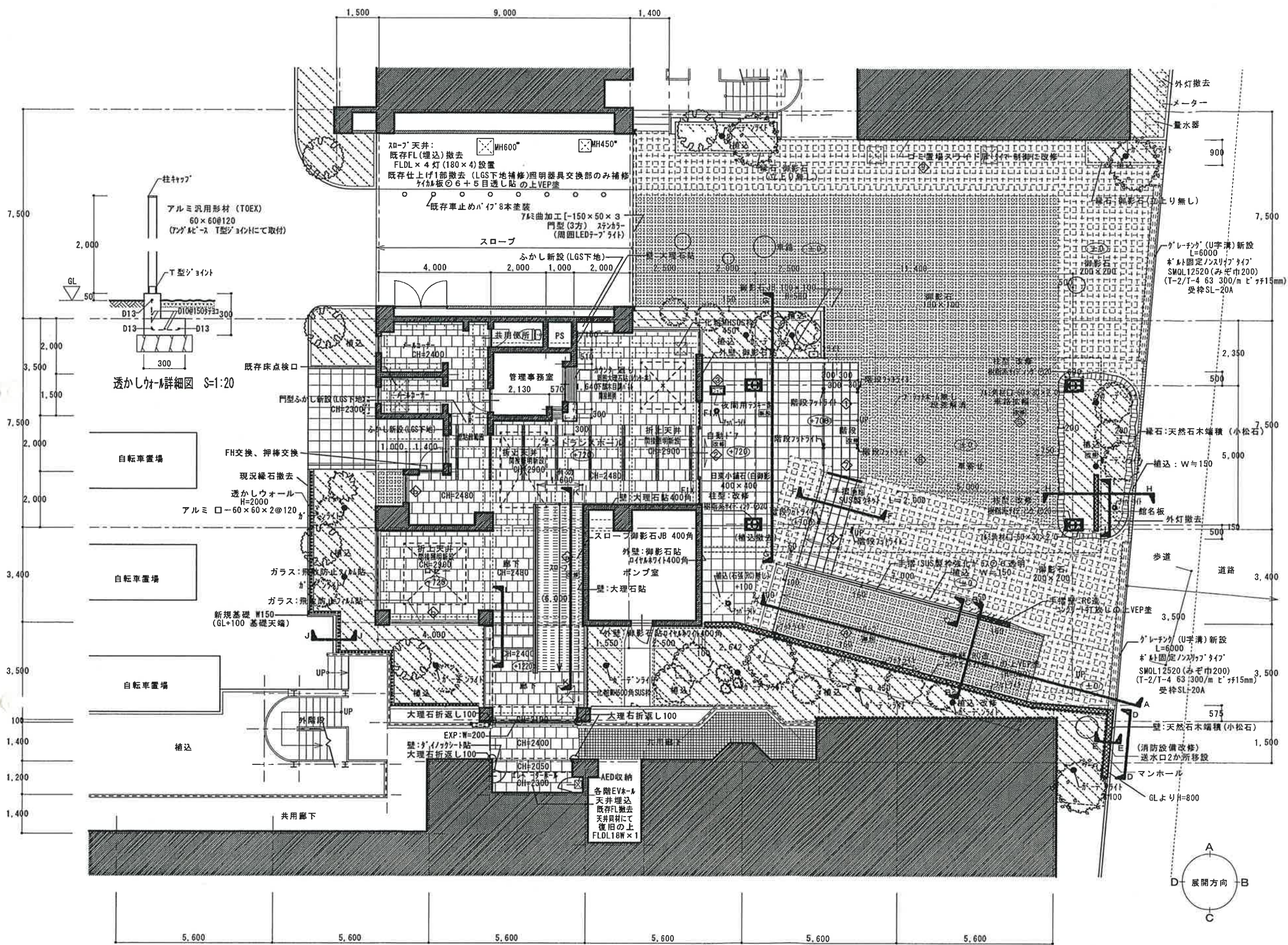
ごみ置き場周辺の乾いた空間に植栽帯を設け潤いのあるマンションの顔造りを行う



キャノピーは幕板部分に小庇を設ける等ディテールを変更し重厚感を損なわない範囲で軽快なデザインとする

キャノピー(大庇)の足元は車寄せの変更に伴い花壇を縮小し、既存の歩道沿い花壇の立ち上がり壁(乱貼り)と調和の取れる石積み仕上げとする

キャノピーの樋の更新と併せて樋隠しを設ける



改修内容	
①	正面階段:改修(D300,H150)5段
②	正面出入り口戸:開き戸×4枚→中央両引き自動ドア両袖fix戸改修
③	夜間用テンキー盤新設(自立式:鉄骨下地SUS仕上げ)
④	スロープ(勾配1/13.5)新設(手摺SUS枠強化ガラス⑥設置)
⑤	既存植込撤去、踊場・階段増設
⑥	正面植込縮小し車寄せ車路拡幅改修
⑦	手摺新設(SUS製)クネット
⑧	ローカー内、車路+歩道段差解消床貼替(御影石JB)
⑨	ゴミ置場スライド扉をタイマー制御に改修
⑩	屋内既存スロープ改修 手摺新設(SUS製)
⑪	ガラス:飛散防止フィルム貼
外部仕上げ改修	
車路	床:既存タイル撤去 御影石JB(中国産) 車道部分 100×100
歩道	歩道部分 200×200
階段	床:既存タイル撤去 御影石JB(山西黒T654)400角貼
ホール	階段は、ノリツグ溝入り
照明器具改修(軒天、外構)	
外壁:既存仕上面撤去の上御影石貼(INAXセラミック)400角	
下地新ビームハール ※裏面処理	
軒天:ケイホル板の6+5目透し貼VEP塗(LGS補修)スロープは補修	
内部仕上げ改修	
エントランスロビー	床:既存タイル撤去 御影石JB(山西黒T654)400角貼 一部磨き
廊下	壁:大理石(INAXセラミック)400角貼
エレベーター	下地ビームハール工法 ※裏面処理
(メーコーナ部分:既存タイルの上おろし下地AEP塗)	
(エレベーター部分:既存タイルの上おろし下地ノリツグ貼)	
一部 LGSの上PB⑨9.5+12.5下地	
上り天井 LGSの上PB⑫12.5下地ビームハール	
(不燃2.5t目スカーン張り)	
天井:一部折上天井、上がり天井による形状改修	
経鉄天井下PB⑩9.5+12.5の上AEP塗	
メールコーナー 既存の上AEP	
照明器具改修	
外構照明器具、内部照明器具	
LEDランプ(電気工事)	

石貼コーナー部分詳細図(基準)
S=1:10

改修1階エントランス廻り平面図 S=1:100